



指導教官だより 2022 多目的実習 No.36

水産練習船神海丸 隠岐地区中学生体験乗船



7月9日。この日、神海丸には多くの中学生・関係教員が集まった。隠岐地区での中学生体験乗船に参加するためだ。午前には西ノ島中学校・海士中学校・都万中学校の3校から9名の中学生が。午後からは西郷中学校・西郷南中学校の2校から13名もの中学生が乗船した。3班に分かれた彼らは担当の専攻科生によって案内された。2時間かけて「①生徒居住区・漁艙 ②船橋・機関室 ③マグロ操業説明・体験」の説明・体験をした。-50℃の急速冷凍室の寒さに息を飲み、100kgのマグロを乗組員が包丁で解剖する動画に全員が衝撃を受けた。体験が終わりを迎える頃、中学生と乗組員の会話が聞こえてきた。「俺、絶対に隠岐水に行きます！ 2年生になったら乗船実習でマグロ操業があるんですよ!?」「自分の思う目標に向かってしっかり頑張りなさい！ 神海丸で楽しみにして待っているから」と。



午前中の下船式後の1枚



午後の下船式後の1枚



船長挨拶



いよいよ乗船です！



担当専攻科生の紹介



隠岐水産高校担当者からの説明



学生担当者から説明



緊張してるかな？



久しぶりだな～！



船橋



無線室



機関室



機関長～！冷やし過ぎ～！



この海域で操業しています



プランです



この神経棒を差し込みます！



制御室で説明



-50℃でタオルもカチカチ



2ヶ月半ここが部屋になります



生徒代表挨拶



おみやげのサバ缶詰

7月9日、**隠岐地区**の**中学生体験乗船**を終えた神海丸。中学生から**沢山の元気**をもらい**西郷湾**で**眠り**についた。
10日午前は**2年海洋システム科保護者**の体験乗船。午後は**本土地区**中学生の体験乗船となる。その**数日後**には、**隠岐水産高校1年海洋生産科**と**海洋システム科**の体験乗船。更に**3学期**に**マグロ漁業実習**で乗船する**2年海洋システム科**の**事前指導**へと続く。